

# 連続殺人および大量殺人の被害者について

Victims of Serial Killers and Mass Murderers



講師：エリック・ヒッキー

Eric Hickey, Ph.D.

米国・カリフォルニア州立大学フレズノ校  
犯罪学教授

**犯**罪発生率からみれば、まだまだ米国と  
比べ日本は安全と考えられています。

しかし、わが国においても社会を震撼させ  
るような連続殺人や大量殺人事件が都市部に  
限らず起きており、安全や安心に対する取り  
組み方を再考する時期が来ているともいえます。

今回は、連続殺人および大量殺人事件の犯人  
とその被害者を長年にわたり分析・研究し、  
プロファイリングの専門家としても知られる  
エリック・ヒッキー教授を講師に招き、日米  
それぞれで実際に起きた凶悪事件を例にとり  
ながら、被害の構図を明らかにし、被害者や  
遺族が受ける影響、危険の回避や被害の防止  
について考えます。

2005年 **12月17日** **土**

会場：常磐大学 水戸キャンパス

**参加費無料**

英・日逐次通訳付き

## Program 【プログラム】

9:20~	受付
10:00~12:00	講演 (Q棟 センターホール)
12:00~13:30	…… 昼 休 み ……
13:30~15:00	セミナー (Q棟 センターホール)
15:00~15:15	…… 休 憩 ……
15:15~17:10	ワークショップ (G棟 201教室)

定員40名

講演の内容に基づいて、さらに詳細な分析を質疑応  
答の形で進めます。

分析に基づき、どのような対応が取られるべきか、講師・  
参加者間で意見を交換します。主に、刑事司法や精  
神医学の実務や研究に携わる方々を対象とします。

参加ご希望の方は、12月12日(月)までに裏面申込用紙をFAXでご送信いただくか、  
同じ内容をメールにてお送り下さい。  
なお、ご来学の際にはできるだけ公共交通機関をご利用下さいませようお願いします。

**お申込先** 常磐大学国際被害者学研究所

〒310-8585 水戸市見和1-430-1

TEL: 029.232.2868/FAX: 029.232.2522

e-mail: tivi@tokiwa.ac.jp

**お問合せ先** TEL: 029.232.2868 (担当: 中村、坂場)

主催：常磐大学

# 連続殺人および大量殺人の被害者について

## ◆ 講師略歴 ◆

**エリック・ヒッキー**  
Eric Hickey

米国・カリフォルニア州立大学フレズノ校  
犯罪学科教授、犯罪学博士

様々な連続殺人事件や大量殺人事件と向き合ってきた経験を基に、カリフォルニア州立大学フレズノ校で犯罪心理学の教鞭を執るほか、法執行機関のコンサルティングも行っている。犯罪者特性、殺人事件、精神病理学などを専門とし、かつて米国を震撼させた爆弾魔ユナボマーのFBI(アメリカ連邦捜査局)特別捜査班コンサルタントを務めた経験ももつ。数多くの編著書の中でも、“Serial Murderers and their Victims, 4<sup>th</sup> Edition(連続殺人犯とその被害者、第4版)”, “The Encyclopedia of Murder and Violent Crime(殺人・暴力犯罪事典)”などは、多くの大学や法執行機関に教科書として採用されている。現在、米国内外で、テロ、強盗、殺人、性犯罪、放火など凶悪事件の捜査官向け研修にも参画。テレビへの出演も多い。



☆当日は、土曜日のため学生食堂が閉店となっております。午前・午後両方のプログラムに参加される方は、昼食をご持参いただくか学外のレストラン等をご利用ください。  
☆やむを得ずお車等でのご来場を希望される場合には、必ず事前にお申しください。

### 講演会参加申込書

\*お申込み締切：2005年12月12日(月)

FAX送付先：029-232-2522

※切り取らずにご送信下さい。

- 参加プログラム (□に印をつけてください)

12月17日(土) □ 講演(10:00~) □ セミナー(13:30~) □ ワークショップ(15:15~)

お名前：

ご同業者氏名：

★今後、研究所からの各種ご案内をご希望の方は、下記にご住所、ご連絡先などを差し支えがない範囲でご記入ください。ご連絡を受け取りやすい方で結構です。

ご住所 (自宅・所属)：(〒 - )

電話番号 (自宅・所属)：

(勤務先、所属団体、学会名、など)  
ご所属：

FAX：

e-mail：